

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、12～20℃台を示し、平年並みでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――シケのため出漁日数が少なかった。西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり5トンの水揚げで、前週の45%（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり33トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり30kgの水揚げで、前週の2.1倍（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり8kgの水揚げで、前週の57%（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、マアジなどが1日1統当たり288kgの水揚げ。対馬西岸地区ではマアジなどが1日1統当たり19kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり81kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、カマスなどが1日当たり338kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/20～1/24の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、荒天のため各地入港。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、佐渡沖～山形沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況通信「第6-1号 五島海区におけるキビナゴの資源評価」「第6-2号 6県ケンサキイカ情報（令和5年度 第7号）」を公表しました。漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>